

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴ください

記

講師：坂東 永一 (ばんどう えいいち) 先生

徳島大学大学院 名誉教授

演題：咬合学を発展させるために

日時：平成25年 11月14日 (木)

17時00分 ~ 18時30分

場所：歯科棟南 4階 特別講堂

講義趣旨：

歯科精密鑄造法を開発できたことで発展・普及してきたクラウン・ブリッジ補綴臨床は、現在CAD/CAM技術を取り入れつつあり、将来的には再生医療による治療が可能になるかもしれない。

しかし、どのような方法で治療しても、咬合面は顎運動に調和した形態でなければならないが、咬合面の形態が変化すれば顎運動も変化するので、望ましい咬合面形態の要件を明らかにすることは容易でない。

この問題を解決するためには、精密な6自由度顎運動と主機能部位や顎機能制御系に代表される生体のもつ性質を熟知する必要がある、研究手段として咬合可視化法の利用が必須となる。

連絡先：摂食機能保存学分野 三浦宏之 (岡田大蔵) (内線5521)